

委員会会議録

(社)滋賀県トラック協会

会議名	第1回「トラックの日」の事業実行委員会
開催日時	平成21年2月27日(金) 15:10~17:00
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F「研修室1」
出席者	委員12名、事務局5名

協議内容

開会にあたり竹備会長からあいさつがあった後、岡田副会長から各委員会との繋がりも重要であるとのことから、それぞれの委員会を担当して頂いている協会執行部の田中副会長・安田副会長・辻常任参与に当実行委員会委員に入ってもらうことが正副会長会議で決定され、本日出席して頂いている旨報告。続いて岡田副会長議事進行により協議に入った。

(1)「トラックの日」の事業実行委員会の運営について

岡田副会長から先述のとおり新委員の構成や委員長・副委員長の選出など実行委員会設置要綱について意見を求め、検討されたところ次のことが決定された。

委員長は竹備会長の指名により岡田副会長とし、副委員長は田中副会長・安田副会長・辻常任参与があたる。また、竹備会長は特別な存在となる役職についてもらうこととなり、会長の役職名は次回実行委員会検討することとなった。

続いて、事務局より実行委員会設置要綱の変更(案)について次回実行委員会に叩き台を提出したいと付け加えた。

(2)平成21年度事業計画(案)策定について

岡田委員長から出席委員に次年度の事業計画(案)について意見を求めたところ、今年度の事業(メイン事業(びわ湖幹線道路一周のゴミ拾い)、エコ・セーフティドライブコンテスト、広報)を最低でも3~5年は継続することが一番良いとの大方の意見により、今年度の事業を継承し、詳細については今後の実行委員会で検討することとなった。

また、エコ・セーフティドライブコンテストと安全対策委員会が担当しているドライバーコンテストを一緒に行うかどうか検討されたところ、それぞれの目的も違うことから別々に行う方向で進めることとなった。

各事業部会の委員割当てについて検討されたところ次のとおりとなった。

- ・メイン事業
 - ・・・ 山根・松村・渡辺・鈴木・下司、各委員（事務局担当：大塚・中野）
- ・エコ・セーフティドライブコンテスト
 - ・・・ 坂口・中西・外村・川下、各委員（事務局担当：大橋）
- ・広 報
 - ・・・ 伊地智・田中、各委員（事務局担当：種村）

また、各事業部会に副委員長がアドバイザーとして次の事業担当として入ることとなった。

- ・メイン事業 …… 辻副委員長
- ・エコ・セーフティドライブコンテスト …… 安田副委員長
- ・広 報 …… 田中副委員長

その他、出席委員から次の意見があった。

- ・ゴミ拾いをした後、各支部で何か事業を行ってはどうか。
- ・参加費用は一般会計で今年度の参加人数の1200人分の120万円を予算化する。
- ・エコ・セーフティドライブコンテストについては、同じ内容で行わないと意味がない。
- ・エコ・セーフティドライブコンテストは、従業員や家族が応援できるようにしてはどうか。お祭り形式で行っても良い。
- ・エコ・セーフティドライブコンテストの日程を早く決めないと会場となるクレフィール湖東を押さえられない。日曜日の空いている日もクレフィール湖東に確認する。
- ・エコ・セーフティドライブコンテストのマイスター制度についてもっと外部にPRするべきである。ドライバーも事業主も誇りを持って仕事にあたることができる。
- ・昨年の実施時期のように交通事故防止総決起大会と併せて9月・10月の近い時期に重ならないようにする必要がある。
- ・キーワードをつけて次年度の事業を行ってはどうか。

次回委員会

日 時 平成21年3月23日(月) 13:30～16:30
場 所 滋賀県トラック総合会館